



八幡市議会議員

かんとう

関東 さよこ

2014年 秋号

市議会レポート

関東さよこ事務所 〒614-8148 八幡市下奈良井関6-2 (075) 981-2227

第3回定例会(9/9) 関東佐世子 一般質問

“東洋経済発表”

住みよさランキング2014

八幡市 ^{全国} 523位 / 813市区中



関東さよこ質問① 毎年、東洋経済が住民の「安心度」「利便度」「快適度」「富裕度」「住居水準充実度」を総務省が行う国勢調査等の公式データをもとに算出し、ランキング付けを行った結果、八幡市は全国813市区中523位となっています。

ここで示された八幡市の弱点を克服すれば
もっと住みよいまちになると考えますが！

堀口市長の考えは？

答弁①堀口市長

限られた指標やデータで評価されておりますことから、必ずしも絶対的な住みよさを計り得るものではないと思っております。もちろん高い順位である方が望ましいとは思っております。いずれにいたしましても、これらを参考にしながら安心・安全で高齢者や障害のある方にも優しいまちづくりを進めるため、市民の皆様と協働しながら第4次八幡市総合計画の取組みに力を尽くしてまいりたいと考えているところでございます。

◆八幡市の財政力◆

公債費負担比率 11.0% 131位 将来負担比率 28.3% 114位
実質公債費比率 1.7% 47位 経常収支比率 94.7% 681位
(東洋経済発表)

関東さよこ質問②

このことから、公債費の負担割合（借金返済費）が低く抑えられていることがわかります。八幡市のように成熟した自治体では、地方債を発行（借金）して行う大型事業が少なくなっているためですが、その一方で必要不可欠な緊急性の高い事業があまり行われていないという考え方もあります。八幡市総合計画では、今後、多くの事業が計画をされており、多額の財源が必要となり地方債の発行（借金）も増加することになり、今以上に財政の硬直化（経常収支比率のさらなる悪化）が進むと考えられます。

どのような財政運営を行う考えなのか？
また、財源確保についての考えは？

答弁②政策推進部長

将来世代に負担を強いることのないよう、引き続き施設の統廃合や民間委託などの行政改革に取り組み、防災減災事業など必要不可欠な事業の実施に向けた計画的な財政運営をしていかなければならないと考えております。市税収入の増収が見込めない現状から、今後の財政需要に備えて公共施設等整備基金などへの積み立てを行うとともに、交付税算入のある地方債の活用や、国・府の助成制度なども検討しながら財源確保に努めなければならないと考えています。

住みよさランキング一般質

◆八幡市の生活基盤・環境◆

人口1万人当たりの医師数 14.1人 542位
人口1万人当たりの病院・診療所数 5.7所 716位
(東洋経済発表)

関東さよこ質問③

休日夜間の小児救急医療や病院・診療所整備の今後の見通しは？

答弁③ 医療施設の整備は、京都府保健医療計画の中で設定されており、生活圏でみますと、病院等が整っていると考えています。小児救急医療体制につきましては、京都府に早期実現に向けお願いをしているところでございます。

一般質問

急傾斜地の土砂災害対策について



関東さよこ質問

京都府内の8月の雨量が観測史上最多となり、全国各地でも経験したことのない豪雨が頻発しています。特に広島市では、多くの尊い命が奪われる土砂災害が発生しました。本市でも、土砂災害特別警戒区域が33箇所・土砂災害警戒区域が2箇所指定されていますが、その対策は？

①避難時期の決定方法と住民への伝達方法をお聞かせください。

②本年度、新たに作成されるハザードマップは、土砂災害の恐れがある地域住民に必要な情報が十分提供されるのか。

③市独自で災害を早期に察知する装置が必要と考えるが、設置の考えはあるのか。

市政に対するご意見やご要望を
お聞かせください！

981-2227 090-1144-3453
kanto@kantosayoko.com

◆八幡市の雇用・マンパワー◆

労働力人口	36,426人	393位
失業率	8.3%	720位
若年層失業率	12.9%	723位

(東洋経済発表)

関東さよこの考え方

本市の失業率のうち、特に若者の失業率は極めて深刻な状況にあるにもかかわらず、従来からその対策は国や府によって講じられ、八幡市は国や府の機関と連携して取り組むにとどまっています。しかし、今までの取組みのままでは改善の見込みもなく、就労に対して何らかの困難を抱えておられる市民に寄り添い、市独自の対策を講じることが市民の暮らしの安定と失業率の改善につながると考えます。市独自の、きめ細やかな雇用対策を望んでいます。

理事者答弁

①避難勧告の発令については、気象庁、京都府の気象情報等を総合的に見て市が判断し発令します。基準は、累積雨量が200ミリ以上と予測または実測、及び1時間雨量が80ミリと予測、かつ土砂災害の警戒避難基準及び土砂災害警戒情報システムにおいて土砂災害発生危険基準線を越えることが予想される場合です。また、現地調査で前兆現象が発見された場合にも同様に判断します。

伝達については、HP掲載、防災無線、携帯電話の緊急エリアメール、広報車による巡回広報、テレビ・ラジオ、関係機関への電話連絡によって行います。

②ハザードマップでは、土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域を表示するとともに、土砂災害から身を守るための前兆現象の見分け方や情報入手の手段及び垂直非難も含めた非難情報について掲載を予定しております。

③今年度に委託契約した民間の気象情報提供者に対し、市の要望により男山地域に雨量計の設置を予定しております。



八幡市議会第3回定例会で決まったこと

会期 平成26年9月4日～10月15日

条例案 8件

9月25日の本会議で原案通り可決されました。

- ①八幡市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例案
- ②八幡市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例案
- ③八幡市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例案
- ④八幡市保育の実施に関する条例を廃止する条例案
- ⑤八幡市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例案
- ⑥八幡市地域包括支援センターの職員等に関する基準を定める条例案
- ⑦八幡市子育て支援医療費支給条例の一部を改正する条例案
- ⑧八幡市福祉医療費支給条例の一部を改正する条例案

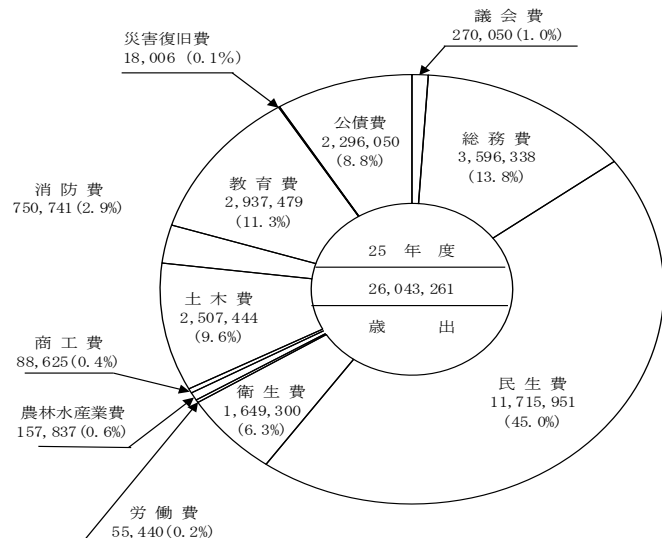
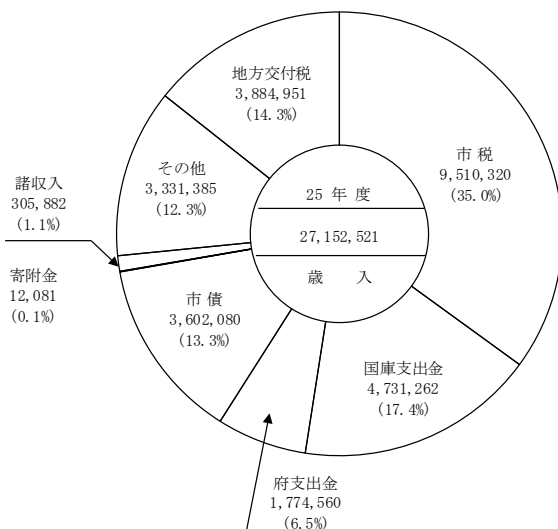
一般会計補正予算の主な内容

歳入歳出予算の総額にそれぞれ4億8225万3千円を追加し、八幡市の歳入歳出予算の総額は267億466万5千円となりました。主なものは、男山地域再生・地域包括ケア推進拠点整備助成事業費や第三子育て支援センター整備事業費等です。



平成25年度決算特別委員会

9月26日～10月8日までの7日間で決算の審査が行われ、10月15日の本会議に認定されました。



八幡市の会計は、一般会計と国民健康保険などの5つの特別会計と水道事業会計・下水道事業会計があります。そのうち、一般会計の目的別決算内容は上記の表の通りです。

議員定数が削減されます！22名→21名

私も署名議員となりました議員提案による議員定数削減条例案が、本会議で賛成多数によって可決されました。定数の削減は、市の財政負担の軽減が図れることになりませんが、市民の声を市政に反映させることや行政のチェック機能を十分に果たすためには今まで以上に議員の活動や能力を高める必要があると考えています。



最近話題となっている政務活動費について！！



兵庫県や他の自治体では、政務活動費の不適切な使途が問題になっておりますが、私たち議員には適正な使用と報告が求められています。八幡市では議員一人につき、月額2万円（年間24万円）が交付されています。私の昨年度の使途は下記の通りで、残額は返納しました。

平成25年度関東佐世子政務活動費収支報告書

政務活動費 240,000円

調査研究・研修費	125,030円
資料購入費	84,570円
合計	209,600円
残額	30,400円 (残額は返納)

調査研究・研修費の内訳

日本自治創造学会研究大会 参加費	12,000円
日本自治創造学会研究大会 宿泊費	8,500円
日本自治創造学会研究大会交通費	27,040円(東京)
釧路市行政視察 宿泊費・交通費	77,490円
(生活保護対策と河川整備計画の調査・研究)	

資料購入費の内訳

月刊自治研購読	7,920円(一年分)
全国農業新聞購読	7,200円(一年分)
政党新聞購読	22,020円(一年分)
政党機関紙購読	40,800円(一年分)
(他党の動向を研究するための新聞購読2部)	
書籍「気になる子の育て方」	1,365円
書籍「0・1・2歳児の子育て支援」	2,100円
配送料	350円
代金引換手数料	315円
(一般質問の参考資料として購読)	
書籍「地方行財政改革の論点」	2,500円

このニュースは、私がwordで
手作りしています。読みづらい部分がある
と思いますが、どうかご理解を
お願いいたします。

ご挨拶

今回の市議会レポートは、第3回定例会本会議を中心にまとめましたが、私が所属する都市環境常任委員会も開かれており、その中で「流れ橋の今後の方向性」や「科手土井線工事の対応」また、「害虫対策」などについて説明を求めました。この他「上津屋樋門の排水機設置」や「水害対策」についても継続して申し入れをしています。これからも、市民の皆様のご要望やご提言を真摯に受け止め、その実現に努めてまいります。お気軽にご意見をお聞かせください。

結びに、日頃の温かいご支援に感謝し、皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

八幡市議会議員 関東佐世子

後援会員募集中！！

075-981-2227

090-1144-3453